

集団的自衛権

“米軍が攻撃されたら自衛隊が共に反撃”
これまでの政府は「できない」と言ってきましたが

憲法解釈変更で 増税と徴兵制

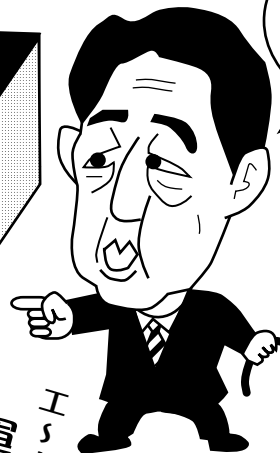
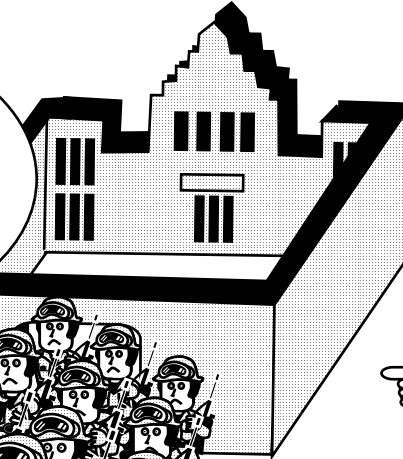


日米同盟の大切さを
繰り返し述べてきた
オバマ大統領

日米同盟は大切だが、日米両国にとって一番重要な分野は、経済成長だ。

2013年2月ホワイトハウスでの安倍・オバマ会談で

戦争で死者が出て、兵隊志願者が減ると、徴兵制になるのかな...



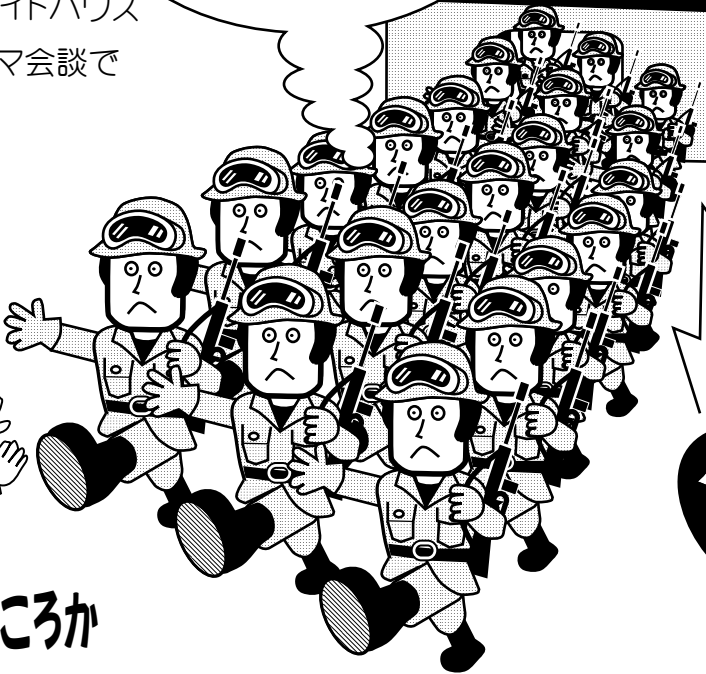
表口(憲法改正)は難しいから、裏口(憲法解釈変更)で、アメリカといっしょに戦争できる国にしよう!

「改憲」だけごとく...
憲法解釈の変更

内閣法制局長官 小松一郎氏

そんなことをするために
ご飯を食べさせてたんと
ちがう!

NHK朝ドラ「ごちそうさん」より



軍事増税は
じゃないか!

(集団的自衛権の全面行使は)自衛隊法を改正して予算をつけ、装備を増やして訓練してようやく出来る。
-朝日新聞のインタビューで-



安倍首相の私的諮問機関「安保法制懇」の座長 北岡伸一氏(国際大学長)

アメリカ軍とともにたたかうどころか

オバマ大統領は、財政立て直しのため大幅な軍事予算の削減を行いました。アメリカ国内世論も、海外へ出兵をすることを許しません。

自衛隊はアメリカ軍とともにたたかうどころか、アメリカ軍の手先として使われ、若者の尊い命が失われることになりかねません。

社民党